

# 三春町に伝わる 三つの長獅子

三春町には、八雲神社(荒町)、田村大元神社(新町)、八幡神社(八幡町)の三つの長獅子が存在します。一人一体で踊る一般的な獅子舞とは異なり、複数人が一体となって舞い踊るのが特徴。祭りの日には神輿と共に各町内を巡り、人々の健康や邪気の退散を願って荒々しい舞を披露します。

江戸時代から続く伝統を継承する三体の舞が、今年11月2日の三春秋まつりでは13年ぶりに一堂に会する機会となります。舞い方はそれぞれ特徴が異なり、祭礼の時期も異なるため、三つの長獅子が揃うのは非常に珍しいこと。今回は、その歴史や魅力、舞の見どころを詳しくご紹介します。

